

令和7年度 立正大学史学会 秋季研究報告会プログラム

(史学専攻 修士論文中間報告会)

*日時 令和7年10月12日(日) 10時00分～15時30分

*会場 9号館地下1階 9B11

*日程

【午前の部】

① 10:00～10:45

「日本海軍と「大東亜共栄圏」構想」

丹羽 勇人 氏

(日本史専攻 主査:真辺 教授／副査:石山 教授)

② 10:45～11:30

「戦後神奈川県横須賀市における売春関連施策」

西山 大地 氏

(日本史専攻 主査:真辺 教授／副査:石山 教授)

③ 11:30～12:15

「戦前婦人雑誌に見る生活改善言説」

秋本 萌乃加 氏

(日本史専攻 主査:真辺 教授／副査:石山 教授)

〈休憩〉12:15～13:15

【午後の部】

④ 13:15～14:00

「中世社会の肉食文化」

田口 風助 氏

(日本史専攻 主査:佐多 教授／副査:時枝 教授)

⑤ 14:00～14:45

「東日本における墨書き土器」

松本 文斗 氏

(考古学専攻 主査:時枝 教授／副査:佐多 教授)

⑥ 14:45～15:30

「元朝の毛皮利用」

飛鳥 玄宗 氏

(東洋史専攻 主査:野沢 教授／副査:岩本 教授)

※参加費等は無料です。また、事前申し込みも必要ありません。

※日曜日ですので、正門下の防災センター脇より入校してください。

正門・山手門は閉鎖されています。

※何かご質問等あれば、お手数ですが【 hstry[at]ris.ac.jp 】まで
([at]を@に変えて)ご連絡ください。

皆様の参加をお待ちしております。